



## 令和5年度富士山ごみ減量大作戦

令和5年度の富士山ごみ減量大作戦の第3回目を、令和6年2月24日(土)に富士宮市で開催しました。ふじさんネットワーク、静岡県、富士宮市、静岡第一テレビ24時間テレビチャリティ委員会及び株式会社三井エンタープライズが共催で実施しました。



拾ったごみの運搬

降雨等で開催の可否が心配されましたが、当日は富士山頂が見られる晴天で、ボランティア参加者38名が参加し、富士山環境交流プラザ(村山浅間神社周辺の道路(国道469号)沿い)を3班に分かれて清掃しました。

ボランティアの皆様が積極的に清掃を行い、約50kg(可燃ごみ25kg、不燃ごみ25kg)

のごみを回収しました。今回拾ったごみの中では、空き缶やペットボトルが目につきました。

参加者の皆様からは、「こんなにごみが落ちていたとは思わなかった」や、「富士山の環境に興味があった。実際に清掃活動ができる」と気持ちが良いといった感想をいただきました。参加してくださった皆様、誠にありがとうございました。

また、今回は募集定員を超える申込があり、一部参加をお断りした方もいらっしゃいます。申し訳ございませんでした。

令和6年度も富士市(6月)、裾野市(10月)、富士宮市(2月)で実施を予定しております。開催日が決定したら参加者の募集を行いますので、参加申込みいただけますと幸いです。



道路沿いのごみ拾い

## NEWS × COLUMN



## ふじのくに生物多様性地域戦略推進パートナーシップ制度

県では、令和5年3月に改訂した「ふじのくに生物多様性地域戦略」に基づき、希少野生動植物の保護や外来生物除去等の持続可能な環境保全活動を推進しています。

近年、多くの環境保全団体は、環境保全活動への参加者の減少・固定化や、会員の高齢化、資金不足などから、思うように活動できないという現状があります。

一方、企業等は、株主やお客様から環境に配慮、貢献した活動が求められており、企業価値の向上や、他社との差別化等を図る必要があると伺っています。

こうしたことから、両者を県がマッチングし、持続可能な環境保全活動を推進する「ふじのくに生物多様性地域戦略推進パートナーシップ制度」を昨年8月に制定し、登録者を募集しています。

登録された企業等・環境保全団体を県がマッチングし、持続可能な環境保全活動につなげて参ります。

昨年10月17日に、本制度に基づく協定第1号を、環境保全団体である舞阪の自然を守る会(浜松市中央区)、須山建設株式会社(浜松市中央区)、県の3者で締結し、同月29日に協定締結後初の活動を、浜名湖のいかり瀬で行いました。協定締結者はもちろんのこと、多くの地



協定締結第1号 作業後集合写真(いかり瀬)



研修会の様子

元の高校生や一般の方にも参加いただき、近年では最多の外来植物除去量となりました。昨年11月には、本制度の周知を図るための研修会を浜松市内と静岡市内で開催しました。研修会では、ふじのくに生物多様性地域戦略推進パートナーシップ制度の説明や先進的な取組を行っている他県の企業・団体の事例を紹介しました。出席いただいた企業等や環境保全団体からは、今後の取組を行うにあたって非常に参考になったとの感想をいただきました。

富士山をはじめとした県内の豊かな自然環境を保全し、生物多様性の保全を図っていくため、本制度への登録企業・環境保全団体を募集しています。御興味を持たれたふじさんネットワーク会員におかれましては、事務局(県自然保護課)までお問い合わせください。